



小平市立上宿小学校



令和3年11月30日

会長 羽根田 厚子

校長 内藤 章

東京都型学校運営協議会だより No.3

11月4日(木)に、第4回小平市立上宿小学校 東京都型学校運営協議会を行いました。その中で話し合われたことについてお知らせいたします。



## 上宿小CS プロジェクトチーム名の投票を行います

前号で、上宿小CSのプロジェクトチーム名について募集を行ったところ、皆様からたくさんのご応募をいただきました。ありがとうございました。47点の応募の中から、運営協議会のメンバーにより、候補を5点に絞らせていただきました。この中から、皆様に投票をしていただき、プロジェクト名を決定させたいと思います。ご協力、どうぞよろしくお願い致します。

### プロジェクトA



地域と学校との連携を図りながら、子どもたちの学びの可能性を広げていく

### プロジェクトB



地域と学校との連携を図りながら、子どもたちの心と体の健やかな成長を促していく

### プロジェクトC



地域と学校との連携を図りながら、子どもたちの安全で安心な生活を支えていく

## 投票方法

保護者・地域・教職員・子どもたちによる投票で決めます。

子どもたちについては、1から3年生は保護者の方と相談して投票、4年生以上は個人での投票とします。締め切りは、12月13日(月)までといたします。

<方法①> 一斉メールで配信した「アンケートフォーム」からご回答ください。

<方法②> 以下の投票用紙でご回答ください。

投票用紙は、お子様を通して担任にお渡しいただくか、職員室前の投票箱に入れてください。副校長宛にお送りいただいても結構です。

<https://forms.gle/yUbPjz6k8zMQrPz86>  
こちらからも投票できます

「分かりやすい」  
「伝わりやすい」  
「親しみやすい」ことを基準  
にお選びください。



切り取り

上宿小CS プロジェクトチーム名 投票用紙

【 地域・保護者・保護者と児童( 年 組) 】

お名前 ( )

・以下の5点の中から一つ選び、( )に○をお願いします。

- |                         |                |                  |
|-------------------------|----------------|------------------|
| ( )【候補1】 A「学びを広げるWA」    | B「心と体のWA」      | C「安心・安全のWA」      |
| ( )【候補2】 A「マナトモプロジェクト」  | B「ココスクプロジェクト」  | C「エンシタプロジェクト」    |
| ( )【候補3】 A「上げよう。学びの輪。」  | B「育てよう。心の芽。」   | C「みんなで協力、助け合おう。」 |
| ( )【候補4】 A「しなやかあたまユニット」 | B「やさしいげんきユニット」 | C「あんしんみらいユニット」   |
| ( )【候補5】 A「チーム学ぶチカラ」    | B「チーム豊かなココロ」   | C「チーム安心なササエ」     |



# 上宿小HPからも、CSの情報を発信します

上宿小の学校HPから、上宿小学校 東京都型学校経営協議会（プレCS）の資料を見られるようにしました。この「協議会だより」も、ここからデータで見ることができます。子どもたちの学校での学習の様子と併せて、ぜひこちらをご覧ください。

上宿小HP <https://www.kodaira.ed.jp/20kodaira/>

上宿小 HP



## CS 子育てリレーコラム



# 育む HAGUKUMU

第1回：副校長 米持 淳一  
「人のせいにはしない解決方法」

高校3年生と中学1年生の息子がいます。年齢が5歳離れているので、小学校には11年間お世話になりましたが、あっという間の11年間でした。子育てに関しては、仕事ばかりで父親らしいことは何もできなかったと後悔ばかりです。そんな中でも大事にしてきたのは、休日などに一緒に過ごす時間です。夏休みなどに家族で日本の各地を旅行したのがよい思い出です。移動する車の中で、息子たちと楽しい話をたくさんしました。

最近、気になることがあります。それは、トラブルなどの解決方法についてです。最近のインターネットなどでは、非のある人を一方的に攻撃するコメントをよく見かけます。今の時代は、誰もが自由に自分の意見を表現できるようになりました。自分の言葉で、自分の思いを伝えることはとても大切なことです。しかし、そのようなコメントを読んで、何やら違和感を感じたり心の痛みを感じるたりするのは、私だけではないと思います。物事は勧善懲悪で解決できないことがほとんどです。一方的に相手を攻め立てることよりも、当事者同士がじっくりと話し合っ解決していくことを大切にしたいものです。



2年生 地域の方とおいもほり

学校では、子どもたちにトラブルがあった時、まず何があったのか双方から聞き、事実関係を整理します。それから、お互いに自分の気持ちを伝え合い、相手の立場に立ってどんな思いだったのか感じさせます。それができた上で、何がいけなかったのか確認・指導し、謝罪や約束の言葉などを伝えられるようにします。子どもたちにとって大切なのは、そのトラブルの解決はもちろんのこと、この経験を通してさらによりよい人間関係を築けるようにしていくことです。こうした経験を重ね、何事に対しても、自分たちのこととして解決策を考え、自らの成長の糧とできるような子どもたちを育てていきたいと考えています。

子育てについて何かご心配なことがありましたら、ぜひ学校にもご相談ください。一緒に考えていきましょう。

（次回は、上宿小 都型学校運営協議会長 羽根田さんの予定です）

